

2019年 6月12日

## 「線路集中メンテナンス日」の設定について ～ 日中の列車を運休しての集中的な修繕工事の実施 ～

弊社では、設備の老朽化及び保線作業員の人材確保が困難な状況を踏まえ、主に夜間に実施している通常の修繕工事の一部について、集中的かつ効率的に実施するため日中の一部列車・区間を運休させていただき、連続した作業時間を確保することとします。

ご利用のお客様には大変ご不便をお掛けいたしますが、今後とも鉄道を安全に運行するために必要な工事ですので、ご理解くださいますようお願いいたします。

### 1. 実施の背景・目的

#### (1) 設備の老朽化

- ・経年により老朽化が進行している木製マクラギの交換等（※）を実施

※ レールや道床（砂利）等についても計画的な交換が必要

⇒ 今後とも鉄道を安全に運行するために、設備を健全な状態に維持

#### (2) 夜間作業が主体である保線作業員の人数確保が困難（地方部ではより顕著）

- ・従来は夜間に行っている作業の一部を日中に実施

⇒ 労働力の継続的な確保

#### (3) 日中の視認性が良い作業環境により施工効率や作業性の向上が急務

- ・重機械を活用した連続的な施工

⇒ 限られた作業人員で、設備の健全な維持に必要な修繕工事量を確保

- ・施工状態の確認をより正確に実施

⇒ 作業精度向上・列車運行の安全性向上

### 2. 「線路集中メンテナンス日」の設定について

列車の運休を伴うため、以下を総合的に検討し、可能な限り早期のお知らせに努めます。

#### (1) 対象とする区間

- ◎ 日中時間帯の列車本数が比較的少なくお客様への影響が限定される区間
- ◎ 各種設備の更なる老朽化の進行が予想され、列車の運行上、修繕が必要である箇所のうち優先順位が高い区間

#### (2) 設定における留意点

- ◎ 朝夕の通勤・通学への影響が最小限となる日中時間帯とします。
- ◎ 輸送繁忙期等を除外します。

### 3. 今年度の実施概要

#### (1) 工事の概要

施工区間：釧網線 緑駅～知床斜里駅 間（約28km）

実施期間：2019年10月21日（月）～10月25日（金）

2019年10月28日（月）～11月1日（金） 合計10日間

実施時間：午前8時30分頃～午後3時30分頃（約7時間）

実施内容：老朽化した木製マクラギの交換作業（約4,000本）等

#### (2) 工事に伴う運行計画

以下の列車について、一部区間でバスによる代行輸送を行うため、時刻が変更となります。（代行バスの各駅発着時刻につきましては、【別紙】をご覧ください。）

##### 「快速しれとこ摩周号」（網走駅 10時24分発 ⇒ 釧路駅 13時33分着）

◎ 網走駅～緑駅間でバスによる代行輸送を行います。

◎ 網走駅発車時刻が、約1時間程度早まります。

##### 「快速しれとこ摩周号」（釧路駅 8時57分発 ⇒ 網走駅 11時53分着）

◎ 緑駅～網走駅間でバスによる代行輸送を行います。

◎ 網走駅到着時刻が、約1時間程度遅くなります。

※以下の列車へはお乗り換えできません。

・網走駅 11時58分 発 遠軽行き 普通列車

・網走駅 12時35分 発 旭川行き 特急 大雪4号

### 4. 次年度以降の予定について

#### (1) 釧網線について

今年度実施した効果・課題等を検証の上、次年度以降も区間を変えて実施する計画です。

#### (2) 釧網線以外について

取り組みの拡大について検討してまいります。

ご利用の際には、時刻表、駅頭掲示およびホームページ等でご確認くださいませよう  
お願いいたします。

【別紙】代行バス運行時刻

網走発 緑行	
網走発	9:30
桂台発	9:40
鱒浦発	9:55
藻琴発	10:00
北浜発	10:05
原生花園発	10:10 (10/31まで停車)
浜小清水発	10:15
止別発	10:25
知床斜里発	10:45
中斜里発	10:55
南斜里発	(停車しません)
清里町発	11:10
札弦発	11:20
緑着	11:30

※緑では釧路行の快速「しれとこ摩周号」(11:41発)に接続します。

緑発 網走行	
緑発	10:53
札弦発	11:03
清里町発	11:13
南斜里発	(停車しません)
中斜里発	11:28
知床斜里発	11:38
止別発	11:58
浜小清水発	12:08
原生花園発	12:13 (10/31まで停車)
北浜発	12:18
藻琴発	12:23
鱒浦発	12:28
桂台発	12:43
網走着	12:53

※緑では釧路発の快速「しれとこ摩周号」(10:43着)から接続します。

【 参考資料 1 】

1. 老朽化したマクラギの例



マクラギの割れ



レールのマクラギへの食い込み

2. マクラギ交換作業の例（夜間の人力施工）



クギ抜き作業



マクラギ撤去作業



マクラギ挿入作業



クギ打ち作業（軌間計測機器で確認）

3. マクラギ交換作業の例（夜間の機械施工）



マクラギ撤去作業



マクラギ挿入作業

## 【 参考資料 2 】

### 区間毎に主に敷設されているマクラギ等種別



1. 全社本線延長 約 2,500km (新幹線を除く) のうち、主に木製マクラギが敷設されている区間の延長は 約 1,500km (約 60%)
2. 今年度を実施する「線路集中メンテナンス日」の施工区間及び部分的にコンクリート製マクラギ等が既に敷設されている区間を除き、今後、木マクラギの集中的な交換が必要となることが想定される区間の延長は約 1,100km
3. 約 1,100km の延長に対して、今年度と同規模 (延長約 28km) の「線路集中メンテナンス日」を設定した場合は 約 40 回分の規模に相当  
※ 例) 「線路集中メンテナンス日」の設定を 4 回/年とした場合、約 10 年で 1 巡
4. 今後は、老朽化した木製マクラギの交換の他、設備の状態に応じ、レール交換、道床 (砂利) 交換、軌道整正など線路に関する他の修繕工事も計画
5. 将来的に、「線路集中メンテナンス日」について、線路以外の設備に対する修繕工事への活用も検討